

「第2次 やお女と男のはつらっプラン」に掲げる指標と目標値

資料3

※基準日が4月1日でない場合は、（ ）書きで記入のこと。

項目	指標	プラン策定時の状況	平成24年度状況 (基準日:平成24年4月1	平成25年度状況 (基準日:平成25年4月1	対前年度	目標年次(平成27年度) までにめざす目標値	目標値達成に向けた 具体的な取組等
「男女共同参画」意識をどの程度啓発することができたか	性別に関わらず男女が互いに認めあえる差別のない社会が実現していると思う人の割合	34.4% (H19年度市民意識調査)	30.9% (H24年度市民意識調査)	30.9% (H25年度市民意識調査)	→	50%以上にする	事業等を通じた市民ニーズの把握に努め、必要とされるテーマ等を峻別しながら事業を実施し、男女共同参画意識の高揚に取り組む。
	男女共同参画モデル地区の設置数	—	—	—	—	2地区で実施する	モデル地区の選定にあたり、各地域の状況等を把握し、検討を行う必要がある。
意思決定過程や方針決定をする過程で、どの程度の共同参画が進んだか	市の審議会・協議会への女性委員の割合	25.7% (H20.3.31)	29.4% (H25.3.31)	27.8% (H26.3.31)	↓	35%	目標達成に向け、より一層の女性委員の登用率の向上を図るため、具体的で実効性のある取り組みを進めていく必要がある。
	女性委員のいない審議会等の数(休会中を除く)	16の審議会等 (H20.3.31)	8の審議会等 (H25.3.31)	15の審議会等 (H26.3.31)	↓	女性委員のいない審議会等を0にする	目標達成に向け、より一層の女性委員の登用率の向上を図るため、具体的で実効性のある取り組みを進めていく必要がある。
	市役所の女性管理職「課長補佐以上」の割合	19.0% (H20.4.1)	15.1% (H24.4.1)	15.0% (H25.4.1)	↓	20%	女性が昇任考査を受験しやすいよう、育児休業者に関する受験要件を緩和した。
	小・中学校の管理職(教頭、校長)に占める女性の割合	小学校 教頭 27.6% 小学校 校長 10.3% 中学校 教頭 18.8% 中学校 校長 0.0%	小学校 教頭 37.9% 小学校 校長 17.2% 中学校 教頭 12.5% 中学校 校長 6.2%	小学校 教頭 34.5% 小学校 校長 24.1% 中学校 教頭 6.3% 中学校 校長 6.7%	↓	女性管理職の割合を増やす	女性職員が力を発揮できる職場風土をさらに醸成していく。
子育てや介護を男女で担うことができる環境づくりをどの程度整備できたか	育児休業・介護休業制度を整えている事業所の割合	—	—	—	—	30%	—
	育児休業制度を利用した人のいる事業所の割合	22.1% (H18市内労働事情調査)	22.1% (H18市内労働事情調査)	8.6% (H25市内労働事情調査)	↓	30%	市内事業所及び勤労者向けに、啓発誌「労働情報やお」を発行し、国・府・市の労働行政のPRや様々な人権課題の啓発を行う。
	出産・育児・介護などによる退職者の再雇用制度を整えている事業所の割合	22.1% (H18市内労働事情調査)	22.1% (H18市内労働事情調査)	22.1% (H18市内労働事情調査)	→	30%	市内事業所及び勤労者向けに、啓発誌「労働情報やお」を発行し、国・府・市の労働行政のPRや様々な人権課題の啓発を行う。
	市の男性職員の育児休業取得率	—	0% (H24)	0% (H25)	→	八尾市特定事業主行動計画に掲げる目標値 10%	男性職員の育児休業を広めるため、取得経験者の経験談を職員通信に掲載した。
	公立保育所の男性保育士の数	2人	4人	5人	↑	10人	採用試験のポスター等で採用情報を積極的に周知した。
	休日保育を行っている保育所の数	2カ所 (H16)	2カ所 (H24)	2カ所 (H25)	→	次世代育成支援行動計画に掲げる目標値	各事業所に聞き取り調査等行い、実施可能と考えられる事業所の選定を行う。
	ママ・パパ教室を受講する男性の割合(男性受講者数／全受講者数)	—	35.9%	35.3%	↓	35%	ママ・パパ教室の個別案内と休日開催の増設を行う。
配偶者等からの暴力は人権侵害であるということをどの程度啓発し、減らすことができたか	配偶者等からの身体的・心理的暴力を受けたことがある、という人の割合	女性 33.4%(H19) 男性 17.9%(H19)	—	—	—	男女とも半減をめざす	男女共同参画についての市民意識調査については、平成26年10月に実施し、現在集計中である。
こころと体の健康管理の大切さをどの程度啓発することができたか	乳がん検診の受診率	4.3% (H18)	10.5% (H25.3.31)	22.0% (H26.3.31)	↑	50%	保健センターや出張所でのがん検診の実施。がんドックやレディース検診などのセット検診の実施。個別郵送やイベント等での受診勧奨。
	子宮がん検診の受診率	11.4% (H18)	29.9% (H25.3.31)	29.0% (H26.3.31)	↓	50%	個別郵送やイベント等での受診勧奨。乳幼児健診時の受診勧奨。成人式での20歳の女子に対する啓発チラシの配付。
市民活動や地域での活動で、どの程度共同参画が進んだか	各種団体の女性委員・女性役員の割合	自治振興委員会 16.1%	自治振興委員会 17.4%	自治振興委員会 15.4%	↓	構成メンバーに男女の偏りをなくす・男女とも50%に近づける	八尾市自治振興委員の選任については、各町会に委ねられていることから、目標値を達成することは困難であるが、各種会議や研修等さまざまな機会を通して女性登用を図っていく。
		小学校PTA会長 13.3% 中学校PTA会長 13.3%	小学校PTA会長 20.7% 中学校PTA会長 0%	小学校PTA会長 10.3 % 中学校PTA会長 0%	↓		PTA会長の選出は、各小中学校PTAが行っておられることから、、目標値を達成することは困難であるが、機会をみて女性の登用についても働きかけていきたい。
		こども会育成会会長 75.9%	こども会育成会会長 81.0%	こども会育成会会長 80.0%	↑		会議開催の時間帯を考慮する等、参加しやすい環境づくりを進めるとともに、活動への参加協力も依頼している。
		人権啓発推進協議会 30.0%	人権啓発推進協議会 25.0%	人権啓発推進協議会 25.0%	→		2年に一度の役員改正の際の推薦依頼時に、各団体に女性委員の推薦を呼び掛ける。
		民生委員児童委員協議会 56.7%	民生委員児童委員協議会 57.1%	民生委員児童委員協議会 56.2%	↑		欠員の補充に努めつつ、目標値に向け委嘱する。